

# 学びの広場

地域で学び、活動する  
皆さんを応援します  
北秋田市教育委員会



- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

## 『浜辺の歌音楽館』を花いっぱい

～色鮮やかな百日草でお出迎え～

北秋田市商工会女性部森吉支部の会員7人と米内沢小学校6年生26人による、プランターの花植えと清掃作業が、6月6日に浜辺の歌音楽館前で行われました。

この協働ボランティア活動は、昨年に続き2回目。来場者に喜んでもらえるようにと、同会員と児童たちが協力し合い、二人一組で花植えや施設周辺の清掃作業で汗を流しました。その後、児童たちは音楽館を見学し、郷土が生んだ音楽家・成田為三の生涯を学びました。

色鮮やかな百日草70株が植えられたプランターは正面玄関に置かれ、音楽館に彩りを添えています。



▲協働ボランティア活動として行った花植え作業

## 地域ぐるみで学校を支えます！

～学校支援地域本部事業～

北秋田市学校支援地域本部第1回連絡協議会が、6月7日に市民ふれあいプラザで開催され、各校教職員と地域コーディネーターなど約40人が地域との連携や協働について協議を行いました。

この事業は、北秋田市の未来を担う子どもたちを学校のみならず、地域住民や保護者等も含め、地域全体で育むことにより、相互的に教育力を高めることを目的としています。

協議会では、県の事業説明のほか、中学校区ごとのワークショップを行い、各校の多岐にわたる特色

ある事例が発表されたほか、今年度の活動について様々な意見を出し合いました。



▲ワークショップで理解を深めた連絡協議会

## 青少年育成功労者表彰を受賞

～青少年育成活動に尽力～

平成28年度青少年育成功田県民会議の青少年育成功労者表彰を受賞した成田正宏さん(74歳・花園町)が、6月8日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

この賞は、青少年の健全育成に貢献され、功績のあった方を表彰しているものです。

成田さんは、昭和56年から青少年育成鷹巣町民会議事務局次長として活動し、事務局長を経て、現在も青少年育成活動に積極的に取り組まれています。

成田さんは「会員の皆さんのおかげで受賞するこ

とができました。本当に感謝しています」と感謝の意を表しました。



▲津谷市長に受賞を報告した成田正宏さん(中央)

**第11回北秋田市民俗芸能大会**  
富根報徳番楽保存会(能代市)「合川芸文祭」  
開演 12時30分(開場12時)  
展示 合川華道部、陽だまりの華、合川俳句会  
演奏 市芸術文化協会合川支部加入団体(歌謡、舞踊、音楽団、太鼓ほか)  
日時 8月7日(日) 13時30分  
会場 北秋田市文化会館  
出演団体 市内の民俗芸能団体など

**平成28年度北秋田市成人式**  
日時 8月15日(月) 13時  
会場 北秋田市文化会館  
対象 平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた市内在住者及び市内中学校、国際情報学院中学校を卒業された方  
※中学校の卒業名簿などをともに案内を送付していますが、該当する方で通知が届いていない方は、7月15日までにご連絡ください。  
◎成人式の協力を募集しています  
皆さんの手で思い出に残る成人式にしましょう。

**第10回合川地区文化交流会 第28回合川芸文祭**  
開催日 7月17日(日)  
会場 合川公民館  
「合川地区文化交流会」  
開演 10時30分(開場10時)  
出演 ケ・アロハ・フラ・オハナ・タカノス、秋田北鷹高校書道部、

**「指一本で旅に出よう！」**  
日時 7月21日(木)①10時②12時③14時④16時  
講師 NPO法人ITサポートあきた  
参加費 700円/定員 各10人  
申込み 7月1日～15日 ※先着順

**阿仁公民館公開講座**  
開演 7月1日(金) 12時  
会場 阿仁公民館/材料代 700円  
講師 わにもっこ 山内将才氏  
締切 7月15日(金) 定員 12人

**「きのみやさままつりとお話し会」**  
日時 7月24日(日) 10時  
会場 北秋田市七日市「長岐邸」  
講師 佐藤俊晃氏

**「指一本で旅に出よう！」**  
日時 7月21日(木)①10時②12時③14時④16時  
講師 NPO法人ITサポートあきた  
参加費 700円/定員 各10人  
申込み 7月1日～15日 ※先着順

**木工講座**  
日時 7月26日(火) 10時  
会場 阿仁公民館/材料代 700円  
講師 わにもっこ 山内将才氏  
締切 7月15日(金) 定員 12人

## ふるさとの文化財

### 「縄文時代編」

8

### ○イノシシ形土製品

#### (藤株遺跡出土)

藤株遺跡は、鷹巣南中学校の南側一帯を中心とする遺跡で、昭和55年の国道105号線バイパス工事に先立つ、発掘調査で見つけられた遺跡です。

イノシシ形土製品は、その際に見つかった出土品の一つ。一見して分かるようにイノシシの姿を写し取った土偶で、手の平にのる程度の大きさです。

丸い棒の先端を押し付けたくぼみで目・鼻の穴を表現しており、顔は少々ユーモラスな印象を受けますが、頭の後ろから背中にかけてやや細く盛り上がり、イノシシの特長である「たてがみ」がよく表現されています。牙が無いため、イノシシの子ども「ウリ坊」を表しているのかもしれない。

森吉山ダム関連遺跡の漆下遺跡では、ウサギやタヌキのほか、イノシシの骨が出土しており、食糧としていた様子がうかがえます。この土偶により縄文時代に北秋田



▲イノシシ形土製品(藤株遺跡出土)

▽紹介者/北秋田市教育委員会生涯学習課文化係